

2021年3月29日

報道関係各位

下地島エアポートマネジメント株式会社

みやこ下地島空港ターミナル開業2周年 約11万2千人の旅客が利用

2021年3月30日、みやこ下地島空港ターミナル（沖縄県宮古島市）が開業2周年を迎えます。同施設は2019年3月30日に開業し、開業後2年目となる本年度は、スカイマークによる東京（羽田）線、神戸線、那覇線が就航。1年間で約11万2千人のお客様が利用する見込みです。

みやこ下地島空港ターミナルの運営会社である下地島エアポートマネジメント株式会社（以下、「SAMCO」）は、本施設を所有する三菱地所株式会社（以下、「三菱地所」）と共に、開業以前より沖縄県や宮古島市、沖縄観光コンベンションビューロー、宮古島観光協会との協働のもと路線誘致活動を進めていますが、開業2年目は新たに3本の定期路線の開設（※1）と、2本のチャーター便運航を実現しました。これにより、既存のジェットスター・ジャパンによる東京（成田）線・関西線、および香港エクスプレスによる香港線に加え（※2）、現在の定期路線は計6路線・7往復（※3）となります。

SAMCOと三菱地所は、今後も各所との連携をさらに強め、内外の交流人口拡大による地域活性化を図ってまいります。

※1：うち下羽田線は、国土交通省による「羽田発着枠政策コンテスト」に提案応募し、一定期間においてトライアル運航（評価対象期間）が認められているもの。

※2：関空線、香港線は運休中。 ※3：ピーク時の往復数。



▲下地島空港へ到着したスカイマーク初便（2021年10月25日）



▲開業2周年を記念したディスプレイ（ターミナル内）

■下地島エアポートマネジメント株式会社代表取締役社長 伴野賢太郎のコメント

「本年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きく、定期路線の運休に伴うターミナルの休業等もありましたが、そのような中、新規路線を開設してくださったスカイマーク、また路線維持に尽力いただいているジェットスター・ジャパン、香港エクスプレスのご関係の方に深く感謝申し上げます。

また、日頃よりご支援・ご協力を賜っている関係各所の皆様へも心より御礼申し上げます。引き続き皆様としっかり連携し、空港ターミナルビルの運営をはじめとする当社の事業活動を通じ、宮古諸島の発展のための活動を着実に進めていきたいと思っております。」

また SAMCO では、3月31日に、開業2周年を記念した下地島空港関係者一同による近隣地域のビーチ清掃の第一回目を実施し、今後もビーチ清掃をはじめとした地域の環境に関わる活動にも積極的に取り組んでまいります。

【1年間の就航便（2020.03.30~2021.03.29）】

	就航日	就航先	航空会社
定期便	2020/10/25	東京（羽田）	スカイマーク
	2020/10/25	神戸	スカイマーク
	2020/10/25	那覇	スカイマーク
チャーター便	2020/10/3	松本	フジドリームエアラインズ
	2021/3/15	関西	フジドリームエアラインズ

※2021年3月30日現在。 ※路線・航空会社毎の搭乗率・乗客数は非公開・

※上記のほか、既存便としてジェットスター 東京（成田）・関西線、香港エクスプレス 香港線が定期路線として就航（一部運休中）

■「みやこ下地島空港ターミナル」について

開業日：2019年3月30日

所在地：沖縄県宮古島市伊良部字佐和田 1727 番地

敷地面積：32,586 m²

規模・構造：RC造+CLT造・地上1階建

主要施設：チェックインカウンター数12箇所、搭乗ゲート3箇所、到着ロビー 国際線・国内線各1箇所、飲食店2店舗、物販店3店舗（免税店含む）、レンタカー受付カウンター、ATM

